

Library

町生涯学習センター図書室からの4月のおすすめ図書

Library Information

図書室からのお知らせ

■本の貸出について

図書室では、新刊本や話題の本など、新しい本を入荷しています。

本のリクエストについても、図書室カウンターにて受け付けています。皆さんの読みたい本や気になる本などありましたら、お知らせください。

また、お探しの本などがありましたら、お気軽にカウンターにご相談ください。

● 図書室の利用や、図書の検索・リクエストなどについてのお問い合わせ先
町生涯学習センター図書室
☎096-234-2447 (内線331)

植物学者・牧野富太郎の波乱の生涯

朝井 まかて 著 / 『ポタニカ』



祥伝社

小説

小学校中退ながらも独学で植物研究に没頭した牧野富太郎。東京大学理学部植物学教室に出入りを許され、新種の発見など目覚ましい成果を上げるが、突如として出入り禁止に。私財を惜しみなく注ぎ込んで研究を継続するが、莫大な借金で身動きが取れなくなる…。稀代の植物学者の情熱と波乱の生涯を描いた読み応えのある1冊です。

地球って面白くて素晴らしくてヤバイ!

渡邊 克晃 著 / 『地球博士も驚いた! ヤバイ地球図鑑』



青春出版社

児童書

実は北極ってそんなに寒くない。世界の屋根、ヒマラヤ山脈はかつて海の底だった。地下4~5キロメートルには「沸騰しない水」がある…。地球はまだまだ不思議なことだらけ。あまり知られていなかった地球のおもしろさや奥深さを、身近なものとの比較や美しい写真やイラスト、実験などで紹介しています。大人も楽しめる1冊です。

持続可能な暮らしと生き方

服部 雄一郎・麻子 著 / 『サステイナブルに暮らしたい』



KTC中央出版

一般書

ゼロ・ウェイスト、プラスチックフリー…。高知県の山のふもとに暮らす翻訳家とその家族の、持続可能な暮らしのノウハウや生き方を綴ったエッセイ&生活実用書。無理なく楽しく取り組む方法やアイデアが満載。一人一人がそれぞれの暮らしに合ったやり方で、今できることを始めると、大きな変化に繋がると思わせてくれる1冊です。

引き継がれてきた三世代のおいしさの秘訣

栗原 心平 著 / 『栗原家のごはん』



山和書房

教養娯楽

栗原家は惣菜パラダイス! 麻婆春雨、茄子と鰯のつみれ汁、炊き込みごはんのドリア…。料理家・栗原心平が、母・栗原はるみや祖母、父に教わった味のレシピ、自身の定番レシピ、息子に伝えたいレシピを紹介し、三世代の家族についてのエッセイも綴っています。役立つレシピ集だけでなく、栗原家の絆を感じる1冊です。

町生涯学習センター図書室のご利用について

■開館時間 午前9時~午後5時 ■休館日 毎週火曜日、年末年始 ■貸出冊数・期間 1人5冊まで、15日間

~ Public Library News ~

図書室のわだい

「大活字本」をご存じですか

みんなが読みやすい本、あります!

町図書室では、視力が弱く小さい文字が見えにくい人でも読みやすい大活字本を多数取りそろえています。

今月の案内人



小屋敷 京子さん
(町図書室職員)

大活字本とは、その名の通り大きな活字で印刷されている本のことです。どのくらい

違うかということ…

「一般的な本の活字 (8ポイント)」

「大活字本(14ポイント)」

このくらい違いがあります。

図書室は現在、この大活字本を276冊所蔵しています。松本清張、西村京太郎、夏木静子、内田康夫、赤川次郎、東野圭吾、有栖川有栖などのミステリー作品集や、司馬遼太郎、山本周五郎、吉川英治、澤田ふじ子、南原幹雄、宮部みゆきなどの時代小説集、恋愛小説集、その他日本各地の民話集や紀行随筆集、短歌集、食べ物をテーマにしたエッセイ集などがあります。

気になる人は、町の図書室の中央部にある「大きな文字で読



▲町図書室に取りそろえられた大活字の本の数々をぜひご覧ください。

みやすい大活字文庫」コーナーをぜひご覧ください。

● あなたの「おすすめ図書」をご紹介しますませんか?

町生涯学習センター図書室
☎096-234-2447 (内線331)

Public Hall

町公民館からのお知らせ

▶町公民館からのご案内

公民館主催講座のご案内

町公民館では、心豊かな生き方を応援するため、さまざまな講座を開催しています。各講座の詳細については、お尋ねください。

●町民大学

健康、歴史、福祉などの諸問題について講師を招き、学びます。全6回開催予定。受講料無料。

●郷土の歴史を訪ねて

町内外の歴史的な文化財や史跡を町文化財保護委員と訪ねます。

●ステップアップ講座

調理教室など生きがいある生活のための機会を提案する講座です。

●子ども講座

伝承遊びや工作などを行います。

- 公民館講座や町民大学などに関するお申し込み・お問い合わせ先
町教育委員会公民館事務局
☎096-234-2447(内線321)

水彩画の初歩から応用までを学ぶことができる講座です。油絵の分野で日展にも入選されている松井天一さん(仁田子区)が講師を務



▲町生涯学習センターで展示の準備を進める参加者

甲佐町公民館事務局では、皆さんの健康で豊かな生き方を応援するため「公民館自主講座」を実施しています。手工芸教室「水彩画」は、

町公民館自主講座 水彩画

文化・教養「書道」講座では、半紙(縦35センチ×横25センチ)や条幅(縦136センチ×横34・5センチ)の用紙に仮名や漢字、行書、楷書、草書など参加者の思い思いの書体で書を学んでいます。3月17日(木)甲佐町農業研修センター「ろくじ

書道

町公民館自主講座

めめるこの講座では現在10人が、静物や風景、草花などのテーマをそれぞれのペースで楽しく学んでいます。3月16日(水)～31日(木)、町生涯学習センター・ギャラリーモールド参加者が描いた作品展を開催しました。今後も制作活動を続けながら、随時、作品展を開催する予定です。

「書道」講座では、今後も感染症対策を徹底しながら、参加者の制作活動の場をできる限り提供していきます。

た。参加者は、コロナ禍の中、手指消毒や換気といった感染症対策を徹底。2時間、自分の書と向き合いながら、筆を動かしました。



▲参加者の書を添削する講師の伊藤緑石さん(中央)

館」で、参加者10人が、講師を務める伊藤緑石さん(岩下一区)の指導を受けながら制作活動に励ま

Human Rights

人権 ～心豊かに暮らすために～

■「高齢者はこうあるべき…」と決めつけていませんか

高齢者に対してどのようなイメージを持っていますか。高齢者であっても、働いたり地域活動などに参加したりする方も多く、ライフスタイルや価値観もさまざまです。高齢者に対する決めつけた考え方や接し方は、差別につながります。

■どんな課題がありますか

●認知症に対する誤った理解や偏見
認知症は、脳の病気が原因で起こります。記憶障がいなどさまざまな症状が現れますが、「何もわからな

くなる」「何もできなくなる」ということではありません。不安や苦しみを最も感じているのは本人であり、本人の尊厳が守られ、安心して生活するための支援が求められます。

●高齢者虐待

高齢者に対する虐待には、身体的虐待、心理的虐待、経済的虐待、性的虐待、介護・世話の放棄、放任(ネグレクト)などがあります。

●犯罪被害・消費者被害など

振り込め詐欺や悪質商法の被害、財産管理上のトラブルなど、さまざまな犯罪や消費者被害などに巻き込まれる可能性があります。

■どんな取り組みが行われていますか

●熊本県の主な取り組み

- ・高齢期を健康で生きがいを持って暮らせるための国・市町村との連携による広報啓発
- ・住み慣れた地域で安心安全に暮らせるような認知症の理解の促進や高齢者虐待の防止の啓発・研修
人権研修テキスト(2020年度)より作成

●人権に関するお問い合わせ先

町教育委員会社会教育課
☎096-234-2447(内線324)